



報道発表

## 身体に障害のある方及び身体障害者補助犬に係る 消防研修会の開催について

浜松市消防局では、今年度、災害弱者に寄り添った消防活動の実現に向けて「身体に障害のある方及び身体障害者補助犬に係る消防研修会」を3回に分けて行っています。本研修は3回目として下記のとおり行いますので、取材していただきますようお願いいたします。なお、お手数ですが取材票（別紙）により申し込みをお願いします。

### 記

- 開催日時 令和5年11月7日（火）13:00～16:30  
（予備日 11月16日（木）13:00～16:30）
- 場 所 消防ヘリポート（浜松市浜北区四大地 10-2）
- 研修対象者 消防局職員  
（30人程度：消防航空隊、指揮隊又は救急隊に従事する職員）
- 研修内容等
  - 【内容】災害弱者に寄り添った消防活動の実現に向けて  
～身体障害者補助犬の消防ヘリコプターによる吊り上げ救助（実機訓練）～
  - 【担当】警防課 ※外部講師の指導に基づく消防航空隊訓練
  - 【講師及び講師補助】
    - 特定非営利活動法人 日本補助犬情報センター
    - 公益財団法人 日本盲導犬協会
    - 特定非営利活動法人 兵庫介助犬協会・千葉介助犬協会
    - 公益社団法人 日本聴導犬推進協会
    - 盲導犬ユーザーである視覚障害者
    - 介助犬ユーザーである肢体不自由者
    - 大阪保険医療大学 保険医療学部 教授
    - 四条畷学園大学リハビリテーション学部 教授
    - 浜松医科大学附属病院 作業療法士
- 研修計画
  - 【1回目（6月12日）】

消防局 6階ホールで消防職員40人（管理職等）を対象に、（特非）日本補助犬情報センター2人、（公財）日本盲導犬協会2人・盲導犬、平成30年7月豪雨災害において被災の盲導犬使用視覚障害者1人（Web参加）を講師としお招きし座学を行いました。



【2回目（9月25日）】

消防航空隊ヘリポートで消防職員 25 人を対象に、(特非) 日本補助犬情報センター2人、(公財) 日本盲導犬協会 2人・盲導犬、(特非) 兵庫介助犬協会 1人・介助犬、(公社) 日本聴導犬推進協会 1人・聴導犬、視覚障害者・盲導犬、肢体不自由者・介助犬、聴覚障害者・聴導犬、作業療法士関連大学教授 2人、作業療法士 2人を講師及び講師補助として、格納庫内での駐機訓練を行いました。

【3回目（11月7日）】※本消防研修会

身体障害者及び身体障害者補助犬のヘリコプターを用いた救出要領確認  
(消防ヘリコプターを飛行させて行う実機訓練)

6 その他

駐車場は、浜松市産業部農業バイオセンターの駐車場とさせていただきます。  
駐車場住所（浜松市北区都田町 3932-1 浜松市産業部農業バイオセンター）